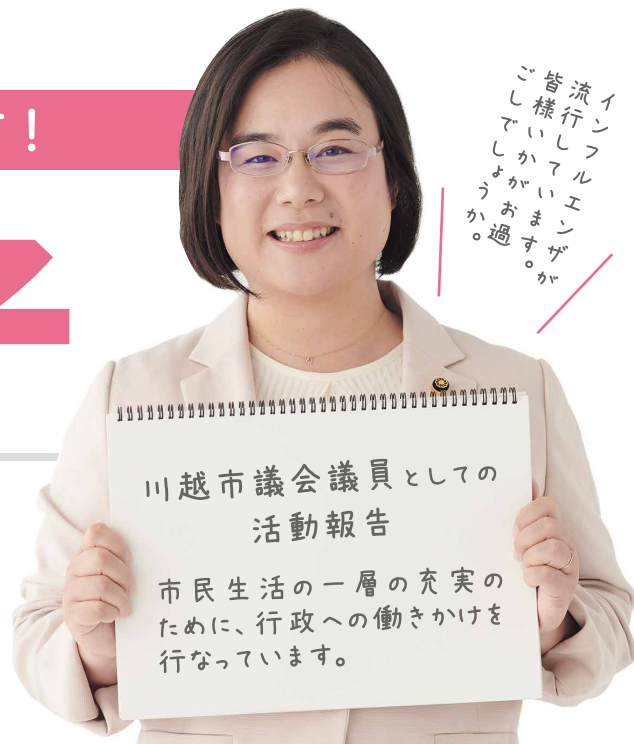


日頃の応援に感謝いたします!

まさこ

いとう正子

皆様いろいろありがとうございます。お返事が遅いですが、ごめんなさい。



- 発行・川越市議会議員 いとう正子
- 事務所 川越市伊勢原町5-5-3グリーンcommons川越1-204

☎ 049-233-8034

✉ info@ito-masako.com

🌐 http://ito-masako.com



もやっています!

主な活動報告

2019年3月 データを活用した政策を進める

1. ゴールデンウィーク10連休の市民への影響と川越市の対応について
2. 市民の声を取り入れ、統計に基づいた女性施策等について

2019年6月 誰もが住みやすい川越を創る

1. その人らしく生きるために — 川越市障害者支援計画などを中心に
2. 通学路を軸とした安全で安心な歩道整備について
3. 外国人受入環境整備交付金の申請について

2019年9月 川越市が国・県と一緒に就職応援を約束

1. 持続可能な川越のまちづくり — 就職氷河期世代の救済と脱プラスチックを中心に
2. 快適な学童保育室を目指して その4
3. 防災—女性の視点などを中心に

2019年12月 被災された方にお見舞い申し上げます

1. 台風に備える—台風第19号を中心に
2. 学校の諸課題を考える
3. 活動しやすい市民協働事業



川合善明市長と
小江戸川越ハーフマラソンにて

上記の一般質問のほか決算や市職員の働き方、子どもの施設や養護老人ホームなど川越市が上程する議案に対して質疑しています。伊藤正子の発言は川越市議会ホームページにあります。

議会は市役所でどなたでも傍聴できます。また、本会議(定例会の開会日、議案質疑、最終日及び臨時会)の様子を、インターネットでライブ中継・録画中継しており、J:COMチャンネル川越で録画放送も行っています。

詳しくは川越市議会HP会議録をご覧ください

●川越市議会会議録検索 →

<https://www.city.kawagoe.saitama.dbsr.jp/index.php/2536987?QueryType=New>



詳しくは、川越市議会ホームページより、**議会中継**についてのページをご覧ください

●議会中継について/川越市 →

<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/shigikai/gikaichukei.html>



オリンピック・パラリンピック対策特別委員として市長に要望を伝えました

私は、市全体、霞ヶ関カンツリー倶楽部周辺の安全と安心、全中学校でのオリンピック教室、全小学校でのトップアスリート授業の開催、オリンピックの取り組みの記録の保存をお願いしました。

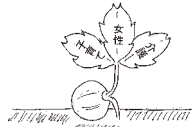
議員って何しているの?

議会での活動をはじめ、各種委員会や審議会、川越市の各行事に参加したり、福祉・介護・子育て応援・女性問題などの議員活動に必要な勉強をしたりしています。

〈日時〉 1月30日(木) 午前10時～12時
 〈場所〉 伊勢原公民館 集会室

申込み不要 入場無料 途中入退場可能 お子様連れ歓迎!

親の介護をはじめて17年が過ぎました。
 ふたりの子どもを育てています。



おしゃべりの集いってなあに?

議会で決まったことや川越市の取組について説明したり、
 皆様からの質問や相談にお答えします。

大変です、気候変動危機!

2019年10月にゴア元米
 国副大統領の講義を受けま
 した。環境について考える、節電する、公共交通を利用する、
 ごみを分別する、レジ袋を断るなどすぐにご
 できることがたくさんあります。あなたの生活に合わせて、
 できることからはじめてみませんか。私の一般質
 問でもとりあげています。



小江戸第九の会・小江戸川越ハーフマラソン に参加しました

第九だけでなく、フィンランド、日
 本国交樹立100周年を記念して
 フィンランディアをフィンランド語
 で歌いました。マラソンでは、今
 年は子ども食堂を応援しながら、
 4kmを走りました。ご声援ありがとうございました。



指揮者の
 小久保大輔先生と

飼い主のいない猫のシンポジウム

2019年11月4日にウエスタ川越で開催されたシン
 ポジウムでは、動物愛護の大切さや災害時の対応一
 えさなどの備蓄、キャリーケースの準備、日頃のしつ
 けの大切さを学びました。川越市地域防災計画で
 は、ペットは避難所の敷地内の屋外で過ごすことにな
 っています。友人や親戚の家などあらかじめ避難
 先を確保しておくことも有効です。

夜間中学を視察しました

2019年10月8日に今春開校した川口市立芝西中
 学校陽春分校で授業を参観しました。15歳以上で
 埼玉県内に住んでいる72名が学んでいます。10代
 から80代まで、様々な国の方が、卒業資格を得る、
 学びなおしのため通っています。交通の便のいい川
 越での開校はさまざまな人の助けになりますので、
 西部地区にも必要だと私は考えます。

まさこ いとう正子 プロフィール

1975年 1月1日 埼玉県生まれ
 1997年 昭和女子大学文学部日本文学科卒業
 2014年 東京国際大学大学院臨床心理学研究科修了・臨床心理士合格
 2015年 初当選・現在2期目 保健福祉常任委員会

〈家族〉 夫、息子2人との4人暮らし
 〈趣味〉 マンドリン演奏、第九合唱とソフトバレーボール

2020年東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員、川越市なぐわし公園連絡会議に出席



子育て・教育・介護 のことなら まかせてください

新しい年も一生懸命
 活動します。皆様よろ
 しくお願いします。



市民相談をお受けしていますので、お気軽にご連絡ください。

☎ 049-233-8034 ✉ info@ito-masako.com

いとう正子 🔍 検索

